

コース名 家庭教育支援基礎コース			コース名 相談コースⅠ（初めての方向け）			コース名 相談コースⅡ（ステップアップ）		
目的			目的			目的		
期日	内容	講師	期日	内容	講師	期日	内容	講師
5月18日（木） 千葉県教育会館	千葉県の子育て支援	生涯学習課	8月23日（水） 千葉県教育会館	相談の基礎と現場での応用	江戸川大学 名誉教授 福井 嗣泰	10月10日（火） 千葉県教育会館	カウンセリングの手法①	江戸川大学 名誉教授 福井 嗣泰
	・家庭教育支援について	栄町教育委員会 学校・家庭教育 アドバイザー 並木 進		・心理相談とは			・考えや思い込みを変える認知療法	
	・市町村家庭教育支援チームの活動について	県児童家庭課 石黒 哲司		・どんな支援をするのか			・考え方・思い込みを変える技法	
303 会議室	これから目指す家庭教育支援の方向	東京学芸大学 理事・副学長 松田 恵示	303 会議室	子供が直面する現代の問題と未然防止	千葉県警 生活安全部 少年課 安孫子直子 松藤 哲	501 会議室	カウンセリングの手法②	
	・家庭教育、社会教育、学校教育の連携 ・身近なニーズと大きな社会変化から考える ・一人一人の主体性と「心の縁側」について	・ネット社会の子供のトラブルと防止方法 ・非行等の問題行動のある子どもへの支援		・表現や行動を変える行動療法 ・アセスメントの視点と行動療法の技法 ・学校臨床事例で体験				
6月26日（月） 千葉県教育会館	現場における家庭教育支援	親業訓練協会シ ニアインストラ クター 式場 敬子	8月30日（水） 千葉県教育会館	相談対応と学校との連携1	千葉県 SSW 川島 隆太	11月30日（木） 千葉県教育会館	サポートに困難を感じた時の援助者の心得	川村学園 女子大学 名誉教授 北原 靖子
	・現代の家庭を取り巻く課題 ・今、求められる家庭教育支援 ・支援者として大切なポイント	・スクールソーシャルワーカーの役割 ・学校や関係者との連携について ・子供と家庭の環境への支援（演習）		・難しい事例との関わり方 ・発達障害・人格障害の理解と支援 ・専門的な場とつなげ方				
303 会議室	親の学びの場の運営	浦和大学 非常勤講師 木村 弘美	303 会議室	相談対応と学校との連携2	千葉県SC 私立中学校・高 等学校SC 石井いずみ	303 会議室	心の病気の理解	ひだクリニック 理事長・院長 肥田 裕久
	・参加型の研修会作り ・ファシリテーションの方法 ・講座に役立つプログラム	・スクールカウンセラーの役割 ・子供の問題行動の背景、見立てと対応 （発達障害及び愛着障害等、小・中学校では） ・子供・保護者・先生方のこころの叫び、つぶやきを聴く		・感情障害・統合失調症など心の病気の理解 ・医療者と相談者の役割分担、医療へのつなぎ方 ・医療側の支援の実際（服薬・カウンセリング等）				
7月6日（木） 千葉県教育会館	児童虐待とDV	DV・虐待予防 研究会代表 千葉大学 学生相談室 山中多民子	9月21日（木） 千葉県教育会館	子供と家族の支援を考える	児童養護施設愛 泉寮 臨床心理士 中村麻実子	12月20日（水） 千葉県教育会館	キャリアカウンセリング（仮）	ふなばし地域若者 サポートステー ション 井内 清満
	・事例から学ぶ児童虐待とDV ・家庭教育相談と倫理・法律	・虐待・ひきこもりについての理解と状況 ・子供と保護者が抱える困難とそのサポート ・最近の話題と支援（ゲーム障害・LGBT等）		・キャリアカウンセラーの役割 ・就労相談の事例と対応 ・支援者に求めたいこと				
303 会議室	リーダーとしてのコミュニケーション	江戸川大学 名誉教授 福井 嗣泰	501 会議室	医療からみえる家庭教育支援のあり方について	成田赤十字病院 関 理枝子	303 会議室	ケーススタディ	帝京平成大学 健康メディカル 学部臨床心理学 科教授 鈴木 明美
	・まとめる力 ・トラブル・問題を解決する力 ・グループのニーズをくみ上げる力			・貧困を含む様々な家庭環境の問題と医療 ・若年妊娠、自殺企図に関する問題と医療 ・家庭教育支援員等（行政を含む）と連携できること			・参加者の事例について話し合う ・講師からのアドバイス	